

授業研究における参観者の意識の向上 ～学校全体の授業力向上のために～

学校全体の授業力向上のためには、授業研究において、**参観者も授業者と共に授業をつくっていくという意識をもつことが必要です。**
本資料では、「参観者の意識の向上」について、参観者の在り方と研究主任の働きかけについてまとめました。

参観者

研究主任

自分ごととして捉え、授業者と共に作る授業研究

参観者の意識を高め、学校全体の授業力向上を図る授業研究



「この授業から自分も学ぼう」「自分も授業者になったつもりで」という意識で積極的に授業研究に関わろう！

事前

- 学習指導要領解説をもとに、どのような姿が見られたら目標達成と言えるかについて再確認し、具体的な記述や発言等を捉える。
- 目標達成に向けた手立てや働きかけについて、授業者の意図や思いを捉える。

研究授業

- 授業者の働きかけに対する児童生徒の姿(表情, 発言, つぶやき)や変容のきっかけ等を丁寧に見取る。
(児童生徒への指導や支援は行わず, 見取りに専念する。)
- 事前に確認した目標達成の姿に照らして, 目標達成したかを見取り, その要因について考える。

授業整理会

- 見取ったことをもとに, 目標達成とその要因について協議する。
- 前回からの課題が改善されたか, 本授業から見える成果と課題, 改善策について自分ごととして考える。
- 自分の授業の中に, この授業からの学びをどう生かしていくかを決定し, 明日より実践していく。

- 学校研究の主題, 目指す児童生徒像等を研究構想図で確認する。
- 前回の課題や授業を見る視点を確認する。
- 目標を達成した具体的な児童生徒の姿について, 学習指導要領解説をもとに, 全体で確認する。
- 見取りの役割分担や参観の仕方について確認する。

- 授業者の働きかけに対する児童生徒の反応, 表情等, 授業全体を見る。
- 参観者がどのように見取っているかに気を配る。

- 発言しやすい雰囲気づくりに努め, みんなが発言できるようにコーディネートする。
- 本授業における成果と課題, 改善策を明らかにするとともに, 次の共通取組事項等について確認する。



授業者をねぎらい, 共に作った授業の達成感をみんなで分かち合えるといいですね。

「学校全体として育成を目指す資質・能力」を、一人一人が常に意識していくことが大切です。授業者も参観者も、研究構想図に立ち返って、学校研究の主題、目指す児童生徒像にどこまで近づけたかを確認し、次の授業研究につなげていきましょう。